

聴覚障害者・情報支援者による
佐賀インターナショナルバルーンフェスタ第6回写真コンテスト

審査中止のお知らせと応募作品の取り扱いについて

2024年10月31日に（一社）佐賀バルーンフェスタ組織委員会・熱気球大会佐賀運営委員会より公式発表された「大雨予報にともなう11月1日以降のバルーン競技・イベントについて（<https://www.sibf.jp/news/2024/20241031z.html>）」では、11月1日（金）・2日（土）の競技は中止とし、3日（日）と4日（月・振休）の競技は嘉瀬川河川敷会場を使用しない方向で実施できるか否か協議されることとなりました。また、1日～4日まで全日程でJRバルーンさが駅および会場内駐車場と臨時駐車場が閉鎖されることが発表されました。

大会初日の10月31日も午前中は強風のため中止。午後の競技は行われましたが、今にも雨が降りそうな曇天で15時過ぎまで風が吹いていたため、嘉瀬川河川敷会場も観客が少なく、例年のような混雑はありませんでした。3日と4日の競技の有無も見通しが立たず、聴覚障害者・情報支援者がバルーンを撮影する機会が極端に少なくなり、特に県外から来られる方が撮影する機会がなくなるため、今回の写真コンテストは審査を中止することといたしました。

なお、今回の応募作品（2024年10月バルーンシーズン開始から11月4日までに撮影された写真）については、次年度に実施する「第7回写真コンテスト」において「2024年部門（仮称）」（賞品未定）として審査することといたします。作品の募集期間は当初のとおり、11月17日（日）締め切りといたします。

第4回・第5回写真コンテストでは、バルーン（熱気球）本体が写ってなくても入賞した作品があります（下記参照）。今年は、そんな「バルーンが写ってなくてもバルーンフェスタを感じさせる作品」を狙ってみてはいかがでしょうか。



「街中のバルーンとフラッグ」
撮影場所：白山商店街



「バルーン観客と朝日」
撮影場所：嘉瀬川河川敷

2024（令和6）年11月1日
佐賀県聴覚障害者サポートセンター



「久々の午後の競技実施で大混雑のJR佐賀駅」
撮影場所：JR佐賀駅